

# 日根野中だより

令和5年8月25日発行 日根野中学校 校長 武田 博之

## 「苦」は人間の「特権」…

**この暑く暑い中でもがんばるのは…？人間は苦しむようにできていて、その苦を克服するためにがんばり「力」をつける…だから苦を避けるのは人間らしくないとも言える…これが嫌だとか、避けてしまうことは、人間が成長する「特権」を放棄すること…。**

この暑い夏休み中、日根野中の各クラブは積極的な活動をしていました。校内での練習を中心に実施したクラブ、他校で練習試合…泉南大会、大阪大会（コンクール）へと参加したクラブ…。それぞれがこれまでの成果を感じ取れたのではないのでしょうか。その中で勝ち負けの結果…納得できる・できないはあったと思いますが、今までの自分との変化・成長があれば、まずはそれで充分…。例えば陸上部…7月31日から8月2日までの3日間…泉佐野市内の陸上部が中心となって引き継がれてきた強化合宿に参加…。大変な暑さの中、厳しい山道を利用した過酷なメニューを全員力合わせてこなし、やり遂げてきました。その上で8月10日、12日の地区記録会に参加したのですが、その厳しい環境を経験していたためか「今日ぐらいの暑さなんて…」と言わんばかりの力、意気込み、雰囲気、結果を残してくれました。これこそ「苦」は人間の特権…を活かした形ではないでしょうか…。

でも、そんながんばりを表現出来た裏には、見えないところで様々な人たちの努力の存在を知らなければなりません。この厳しい環境の中…参加した中学生だけでなく、関わる全ての人たちの努力・心配り・下支えなければ、これだけの活動はできていません。「気合いだ！」と精神論だけで、この苦難を乗り越えていくことは難しい…。見えないところで多くの人の「心」が動き、汗をかき、工夫・アイデアを出してくれたからこそ、こなすことが出来た事実を感じ取り、その気持ちに伝えていこうとすること…。そのような見えない**真実**に気づき、心で感じ取れるようになれば、それこそが「人間の成長」と言えるのでしょう。

逆境下で  
何ができるか…  
これがその人そのものの…  
見えないところが  
本ものにならないと  
見えるところが  
本ものにならない!!

これからもいろんな苦難が目の前に現れてきます…。その苦難を避けず、正面から受けとめ、後の自分自身の成長に、どうぞつなげてください。がんばれ！

## 人は「夏」に育つ…

**いつも通り？長かった夏休み…、この夏で顔つきが全く変わっている人がいます…まるで、向日葵が知らぬ間に人の背丈を越えていくように…逃げ場のない暑さの中、クラブ活動に打ち込み、クタクタになりながらも歯を食いしばりがんばり抜く…その間、わずかに感じる風にさえも有難みを感じる事が出来るようになる…そう考えると、夏は一年でいちばん人を成長させる季節なのかもしれません…**

今年は、昨年度にも増して、暑さのひどい夏でした…。8月中日、近畿地方を直撃した台風7号による被害…。復興に向けてがんばっておられる姿には心痛く感じます…。ただ、これだけの不順な天候の中でも、クラブ活動にひた向きに励むみんなの「元気いっぱいな姿」には感動しました…。

この三年間を考えればクラブ活動への制約は一気になくなりましたが、十分な活動ができたと思いますか？少し十分でない…と思っている人もいるとは思いますが、少しずつでもやり遂げていく中で、心身の強さを身につけることが出来たのでは…？振り返ってみれば一学期…特に1年生は5月初からの暑さも加わり、初めは辛さばかりが目立ちましたが、この夏休みを終えた今…中学生らしい顔つきや雰囲気を持ち、頼もしくもなってきました。有意義な時間を過ごせたことがわかります…。

来週後半からは、短縮授業ではなく、平常授業に戻っていきますが、心ひとつで、どのようにでも変化できる…それだけの心身の強さが備わった感じがします。あとは心の持ち方次第…気持ち次第…。そう思うと学校の教師としての声かけも、積極的な参加を促すものとなっていきます。

この恵まれた環境の中、感染症の心配ももちろんですが、ご家庭でもこの「壁」を乗り越えるべく、前向きで積極的な声掛けを中心に、学校へ送り出して頂ければ幸いです。不安や焦りは、特に3年生は強く感じて当然ですが、今は確実な「歩み」が大事…。ご理解ご協力よろしくお願いします。

### ～～～保護者のみなさまへ～～～

この長い夏休み…どのように過ごされましたでしょうか？自然災害等、心配が続く夏休みでしたが、4年ぶりに行動制限がなく、今までどおり…に少し近づいた夏休みになった気がします…。意識したスタートさえ切れれば、有意義な二学期になっていくのではないかと期待できます。

二学期に入るとすぐに「連合スポーツ大会」への本格的な取り組みが始まります。今年は変則的な連合編成にはなりますが、すでに連合ごとの取り組みは始まっています。今年は、できる限り保護者のみなさまにも参加していただける工夫をしていこうと考えています。ただし、観覧スペースにも限界があり、ご理解ご協力を願わなければならないこともたくさんあると思います。今後「日根野中だより」や「ホームページ」等でお知らせさせていただきます。ご協力よろしくお願いします。